



大和町立吉岡小学校

校長室の窓から

令和7年10月17日(金)

文責：安藤 真由美

「みんなの歌声発表会」開催にあたって・・・

秋冷の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
いよいよ明日18日(土)は、保護者の方をお迎えして「みんなの歌声発表会」の一般公開。
児童会で決めた今年のスローガンは、「**みんなの心と新校舎にひびかせる 美しいハーモニー**」
です。先週の児童公開では、どの学年も工夫の凝らした演出や練習の成果を披露し、新しい
体育館いっぱい、歌声や合奏が響き渡りました。一学年100名を超える児童が一堂に会し、
心一つに奏でる音楽は、実に迫力があります。そして、「明るいあいさつ、響く歌声」を目指して
いる吉岡小学校にとって、この子供たちの歌声はまさに自慢できる宝物であると感じます。

夏休み明け2学期になり、あちらこちらの教室から歌声やリコーダーの音色が聞こえてくる
ようになりました。多目的教室や音楽室での学年合同練習では、声を合わせることに、音を合わ
せること、テンポを合わせることに、そして心を合わせることを重ねてきました。

10月からは、広い体育館で、入退場を含めて本番さながらの通し練習をしてきました。

新校舎になって初めての「みんなの歌声発表会」です。

「自分たちの学校の体育館」で開催できることは、本番と同じ会場で十分に練習することが
でき、子供たちの自信と安心感につながっています。

また、先週10日には、全学年が体育館に集合して、児童公開を開催することができました。
本番前に人前で発表する機会となり、各学年の発表を互いに聴き合うすてきな発表会になり
ました。発表を聴いての感想を書いて、学年間でメッセージ交換して交流する取組も行い、発
表するだけでなく、音楽を聴き取り、感じ取り味わう姿も見られました。

天気予報を見ますと傘のマークがあったり、急に肌寒くなってきたりと、徒歩でご来校いた
だくには心配な天気ではありますが、お気を付けてお越しください。

保護者の方々が目の前のフロアにいらっしゃることを思い浮かべながら、自分たちが奏でる
音楽を「伝えよう」「届けよう」と練習をしてきてはいますが、明日はきっと、ドキドキ・ワクワク
して緊張してしまうかもしれません。どうぞ温かく見守っていただき、熱い拍手を子供たちに
贈っていただければと思います。

仮設校舎が9月末には撤去され、
吉岡小の校庭が広がっています。

現在は、校庭の暗渠排水工事や、
外構・遊具の工事のため、土部分は
フェンスに囲まれています。

体育館入口まで校舎南側通路は
狭くなっていますので、行き帰りの
際には十分お気を付けください。

今後の校庭の状況などにつつま
しては、改めてお知らせします。



～体育館までの道～